

わくわく社会体験

10月4日
ステップ3
サツマイモ収穫
軽トラ市準備

10月4日、「わくわく社会体験」の第3回をGo to ファーム（保手・後藤清亮さん）で開催し、いよいよ待ちに待ったサツマイモ掘りを行いました。

子どもたちは土を一生懸命にかき分けながら、サツマイモを見つけるたびに嬉しそうな声をあげていました。また、刈り取った蔓を活用した肥料づくりの様子も見学し、肥料の中にいたカブトムシの幼虫を見つけて目を輝かせていました。



お昼にはおにぎりやサツマイモのカップケーキを手作りし、あつあつ出来たてを美味しく頬張る姿が見られました。

午後は、軽トラ市に出店するための看板づくり。どうすれば目立つかを話し合いながら、工夫をこらして完成させました。

自然の恵みにふれながら、食べ物への興味や理解を深める楽しい一日となり、「サツマイモ、売れるかな？」と軽トラ市への期待に胸をふくらませ、笑顔で解散しました。



←土をかき分け真剣な表情でサツマイモを探す子どもたち



→肥料の中にカブトムシの幼虫を見つけテンションアップ！



←カップケーキの生地を型に注ぎ入れ、形を整えています



→軽トラ市看板をデザインに悩みながら懸命に作りしました

公民館だより

TOYOSATO COMMUNITY

No. 151

11月号

令和7年11月1日発行

よ〜いドン！

キッズレーサー
コースを駆ける



9月27日、「ひよこランニングバイク大会」（主催：豊里地域づくり部会）を開催しました。ランニングバイクとは、ペダルが付いておらず、足で地面を蹴って進む二輪の乗り物です。

当日は、2歳から6歳までの子どもたち31人が年齢別のレースに参加し、公民館駐車場の特設コースを元気に走り抜けました。

初めて参加の子は少しとまどう様子もありましたが、保護者の応援や友だちの頑

張る姿に励まされ、次第に笑顔が増えていきました。

風を切って進む爽快感を味わいながら、一生懸命にゴールを目指す姿はとても頼もしく感じられました。

レースの後にはトロフィーやメダルが贈られ、子どもたちのうれしそうな表情が印象的でした。

楽しく体を動かしながら、挑戦する気持ちや達成感を味わい、一人ひとりの成長を感じられる、思い出深い一日となりました。



←写真アルバムを
期間限定で公開！

運営のご協力をいただきました！

★ありがとうございました★

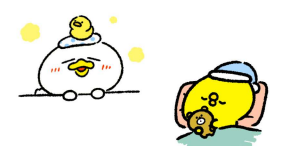
ジュニア・リーダー・サークル
「赤い鳥」の皆様

登米高校 学生ボランティアの皆様

牧野精工株式会社 宮城工場 様



11月の
行事予定



日 時	行事内容	場 所
2日(日) 8時30分	わくわく社会体験④	公民館 駐車場
2日(日) 9時30分	軽トラ市	公民館 駐車場
4日(火) 10時00分	骨盤ストレッチ⑤	公民館 柔道場
9日(日) 10時00分	囲碁・将棋サークル⑧	公民館 研修室
15日(土) 9時00分	わくわく社会体験⑤	公民館 会議室
15日(土) 9時30分	まちシェア もりのえほんひろば	花の公園
4、11、18日(火)	パソコン教室⑤⑥⑦	視聴覚センター

ひよこランニングバイク大会

フォトギャラリー



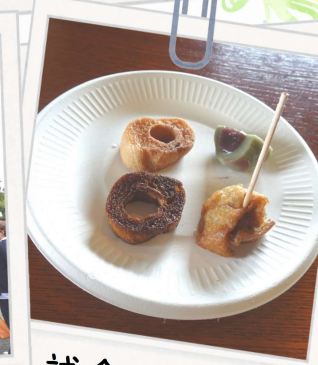
老舗が伝える 麩の奥深き世界



楽しく興味深い社長のお話



工房を見学!



試食の麩料理

9月29日、シニアいきいきセミナーの移動研修会を開催しました。

今回は山形県東根市にある創業文久年間の老舗「(有)文四郎麩」を訪問し、社長の齋藤幸信さんから、麩の歴史や製造方法、豊富な調理法についてお話を伺いました。

麩は冷蔵庫のなかった時代、貴重なタンパク源として重宝され、低カロリーで美容にも良いとの話に、参加者の皆さんは興味津々でした。

試食では、麩のからあげ、かりんとう、

ドーナツ、麩饅頭などがふるまわれ、どれも美味しく、調理方法の多様さに感心していました。登米市の名物・あぶら麩井と同じ調理法の紹介もあり、親しみも感じました。

お土産コーナーでは、社長の父である六代目文四郎さんから商品のこだわりや特徴を伺い、さまざまな麩の中からお気に入りの一品を見つけていました。

身近な食材「麩」の魅力を再発見できた、学びと味わいに満ちた充実の一日となりました。



10月7日、登米市視聴覚センターとの共催によるパソコン教室が開講しました。

講師はジップス佐沼校代表の小竹義隆先生です。



小竹先生

例年はワード(文書作成ソフト)を使用し、文字入力や通知文書の作成方法などを学んできましたが、今年度は初めてエクセル(表計算ソフト)に挑戦しています。

エクセルは、データの整理や計算、グラフの作成など、ビジネスや日常生活に役立つ多彩な機能を備えており、

操作を身につけることでパソコン活用の幅が大きく広がります。

初回の講座では、画面構成や細かな機能に戸惑う様子も見られましたが、初めて触れる内容に対する新鮮さや発見もあり、「あっとい

回を追うごとに、受講者同士で助け合いながら学ぶ姿も見られ、和やかな雰囲気の中で充実した学びの時間が流れています。

視聴覚センターを会場にした講座は全7回で、その後はより理解を深めるため公民館にて自主学習の場も設ける予定です。



講義を受ける参加者の皆さん